

第1回 五ヶ丘地区教育環境検討協議会 会議録

【日 時】 令和8年4月18日（土）11:00～12:30

【場 所】 益富交流館 大会議室

【出席者】 委員 13名、事務局 4名

【欠席者】 委員 2名

【傍聴者】 なし

- 【議 事】
- 1 報告事項
(1) 五ヶ丘地区の教育環境に関するこれまでの検討経緯について
 - 2 協議事項
(1) 会長及び副会長の選任について
(2) 令和8年度の検討の進め方について
 - 3 今後の予定

【内 容】 (要点)

- 1 (1) 五ヶ丘地区の教育環境に関するこれまでの検討経緯について
事務局 (資料に基づき説明)

- 2 (1) 会長及び副会長の選任について
事務局 (立候補・推薦の有無を確認の上、事務局から会長に五ヶ丘大和幼稚園愛五会の江口委員、副会長に五ヶ丘自治区連合会会長の中山委員を提案)
各委員 (異議なしの声) → 決定

- 2 (2) 令和8年度の検討の進め方について
事務局 (資料に基づき説明)
委員 豊田市内で過去に実施された学校再編の事例などの状況を知りたい。
事務局 平成17年の市町村合併以降の例で言えば、2例ある。
平成22年3月に藤沢小学校が東広瀬小学校に統合しており、跡地活用としては平成23年10月にルネサンス豊田高等学校が開校している。
また、平成24年3月に築羽小学校が敷島小学校に統合しており、跡地活用としては平成30年4月に人材創造拠点つくラッセルを開設している。
委員 つくラッセルは民営か。
事務局 基本的には民営である。
委員 ワークショップで不安などの意見が多かった場合に、もう一度そのことについて議論するなどの柔軟な運営もあり得るか。
事務局 そのあたりはこちらも予見しきれていないため、やりながら考えていく。
委員 市が内容を決めていくにあたっては、コミュニティの活性化の視点も入れてほ

しい。また、学校再編に建物の新築や I C T 機器を導入するなどの内容も含まれてくるのか。

校長先生の役職も 1 つなくなるという側面もある。

事務局　　そういう地域活性化や再編した場合の学校の在り方も含めて、今回ワークショップにより住民に議論してもらおうという考え。また、教員の配置や処遇も一つの検討事項だと思っている。教育委員会内で担当する所属とワークショップでの意見ともすり合わせながら連携して調整していく。

委員　　ある子は 2 クラスにならなくても人数が増えた方が良いと感じていて、別の子は少人数でリーダーができるという部分が良いと思っていて、それぞれの視点がある。また、学校施設の話も出たが、あくまでこどもを中心として考えた方が良いと思う。

委員　　ワークショップでの意見が何に反映されるのか、あまり期待できないという声もある。また、再編する学校の場所が決まらないと意見が言いづらいという声もある。

事務局　　これまでは最終的にどうするのか、という見通しを示すことがなかなかできていなかったが、今回は令和 8 年度中の決定に向けて皆さんに案を提示する見通しを共有することができている点が、これまでから進み、変わった点である。

委員　　市としての学校再編の青写真はあるのか。

事務局　　これからワークショップと並行して検討する。

委員　　すべて令和 8 年度に決まるのか。

事務局　　跡地活用など、決定後に継続する部分もあるが、学校再編の大筋は今年度である。

委員　　意見は吸い上げ、市が決定するという構造であるため、どのように意見が反映されるか見せていくことが胆だと感じる。住民側としても、ある程度意見をまとめて伝えることが市を動かすことに必要ではないか。

委員　　協議会の 15 人の思いを吐き出して議論をした方が良いのではないかと。自分としては、現在の 2 小学校を両方なくし、五ヶ丘公園テニスコートの南側のため池を埋め立てて新校舎を作ることが良いのではないかと考えている。その場合、五ヶ丘東小学校の跡地には、住宅を 100 戸以上建てることができると考えている。

委員　　予算的な制約もあると思うが、予算の確保はこれからか。

事務局　　これからである。

委員　　令和 8 年度が、その予算の確保も含めた転機だということ。

委員　　昔は五ヶ丘小学校に戻るといった話もあったが、五ヶ丘小学校は地区の端っこという部分もある。確かに地区の真ん中の方が良い。新しい学校ができるという希望があるなら、みんな納得はあると思う。ただ財政的な事情もあるとは思っている。

委員　　古瀬間小も合わせる視点もあるし、2 小学校合わせて 200 人程度のために、どこまでお金がかけられるかという部分もあるだろう。

事務局　　良くも悪くも決定していない状況であるため、様々な意見をいただき、市としては受け止めて検討する状況である。

委員　　市が方針を示してもらった方が議論しやすいのではないかと。

事務局　　今はない状況だが、学校再編は実施した方が良いとは考えている。どちらの学

校等の具体的な部分などは、皆さんの意見を聴いて最終的に市が決めていきたい。教育環境を改善する視点は様々だと思っているが、具体的にどうするという話はこれまで進んでいない。今年度、そこを進めていくという局面である。

委員 正直に言って小学校は3つもいらないというのが本当だと思う。

事務局 今のところは2つの学校をまずどうするかで考えていきたい。意見として3小学校をどうするかということも、将来的にはあるとは思っているが、それをこの段階で全体の議論に広げていくということまでは考えていない。

会長 様々な意見はいただいたが、基本的にはワークショップとそれ以降の進め方については了承ということで良いか。

各委員 (異議なし)

3 今後の予定

事務局 (資料に基づき説明)

(以上 閉会)